

2022年度版

生産性向上に向けた従業員教育のための

# 在職者訓練 コースガイド

2022年4月～2023年3月



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部

港湾短大神戸校

(港湾職業能力開発短期大学校神戸校)

# 2022年度版 在職者訓練コースガイド

- お申込みからご受講までの流れ ..... 1
- 会場ご案内
  - 港湾短大神戸校  
(港湾職業能力開発短期大学校 神戸校) ..... 2
  - ※C431コースの会場  
ポリテクセンター加古川  
(兵庫職業能力開発促進センター 加古川訓練センター) ..... 3
- コース一覧 ..... 4～5
  - 生産管理・物流管理コース ..... 6～10
  - 電気電子・回路設計コース ..... 10～11
  - 機械設計・機械加工・機械保全コース ..... 11～13
- ご利用者の声 ..... 14
- オーダーメイドコースのご案内 ..... 15
- 施設・設備ご利用の貸出について ..... 16
- 生産性向上支援訓練のご案内 ..... 17
- ミドルシニアコースのご案内 ..... 18
- 事業主推薦制度のご案内 ..... 19
- 新型コロナウイルス感染症対策実施中 ..... 20
- 在職者訓練受講者変更・キャンセル届 ..... 21
- 在職者訓練受講申込書 ..... 裏表紙

## お申込みからご受講までの流れ



### 1 お申込み (FAX または E-mail)

本誌裏表紙の『在職者訓練受講申込書』に必要事項をご明記の上、当校へ FAX または E-mail でお申込みください。なお、『在職者訓練受講申込書』は当校ホームページよりダウンロードもできます。(パソコン版のみ)  
※当校ホームページに Excel 版、Word 版の『在職者訓練受講申込書』がございますのでご利用ください。

### 2 ご回答

受講可否につきましては、『在職者訓練受講申込書』にご記入いただきました連絡先へ FAX にてご回答をお送りします。

#### キャンセル待ちについて

「キャンセル待ち」となった方には定員に空きが出次第、電話または FAX 等にてご連絡をいたします。開始日までに連絡がない場合は、定員に空きが出なかったものとしてご了承ください。

### 3 受講案内の送付 開始日3週間前

コース開始日の原則21日前までに郵送いたします。(開始日の10日前までにお手元に届かない場合は、お手数ですが当校までご連絡ください) 受講案内には、**受講票、請求書、受講料払込用紙(郵便振替用紙)**等が同封されています。  
※受講者を変更したい場合、同一の企業・団体内でのお申込みであれば、変更が可能です。この場合は、必ず電話連絡の上、p21『在職者訓練受講者変更・キャンセル届』にご記入の上、FAX でご連絡ください。

#### キャンセルについて

必ず**開始日の14日前(土日祝日を含む)までに**電話連絡の上、p21『在職者訓練受講者変更・キャンセル届』にご記入の上、FAX でご連絡ください。**14日を過ぎたキャンセルにつきましては、受講料を全額ご負担いただきますが、後日コースで使用したテキストは送付いたします。**

#### コースの中止について

定員に対し、コース開始日原則**14日前までに著しく受講者が少ない場合、コースを中止する場合があります。**中止の際はこちらから電話または FAX 等にてご連絡をいたします。

### 4 ご入金 開始日2週間前

受講案内に同封されております、受講料払込用紙(郵便振替用紙)にて原則、**開始日14日前(土日祝日を含む)まで**にご入金をお願いします。受講料は、消費税込みです。なお、振込手数料は別途ご負担ください。  
**コースをキャンセルされる場合は必ず14日前まで**にご連絡をお願いいたします(左記「キャンセルについて」参照)。  
※現金でのお支払いは受付けておりません。

### 5 セミナー当日

在職者訓練コースガイドに明記されている持ち物をお持ちになり、お越しください。玄関ホールの案内板等にてコースの開催場所をご覧の上、会場をご確認ください。会場はコース開始時間の30分前から開いております。  
なお、講師は原則、当校の指導員となりますが、一部外部講師が担当いたします。詳細につきましてはお問い合わせください。

#### アンケートのご協力について

全てのコースについて、受講者及びその事業主の方に対し、コース内容に関する満足度等についてのアンケート調査の回答をお願いしております。なお一部のコースにつきましては、後日、コース内容の活用状況についても同様にお願いしております。ご協力のほど、お願いします。

#### 注意事項

下記の方の受講申込をお断りすることがございます。  
・頻繁にキャンセルされる方  
・キャンセルのご連絡をいただけない方  
・受講に際し、受講態度に何らかの問題があった個人、事業所等

### お 申 込 先

港湾短大神戸校(港湾職業能力開発短期大学校神戸校) 〒650-0045 神戸市中央区港島8-11-4

**FAX 078-303-7335**

(個人情報をお送りいただくので、送信先相違のないようご注意ください。)

ホームページ:



## 港湾短大神戸校

(港湾職業能力開発短期大学校 神戸校)

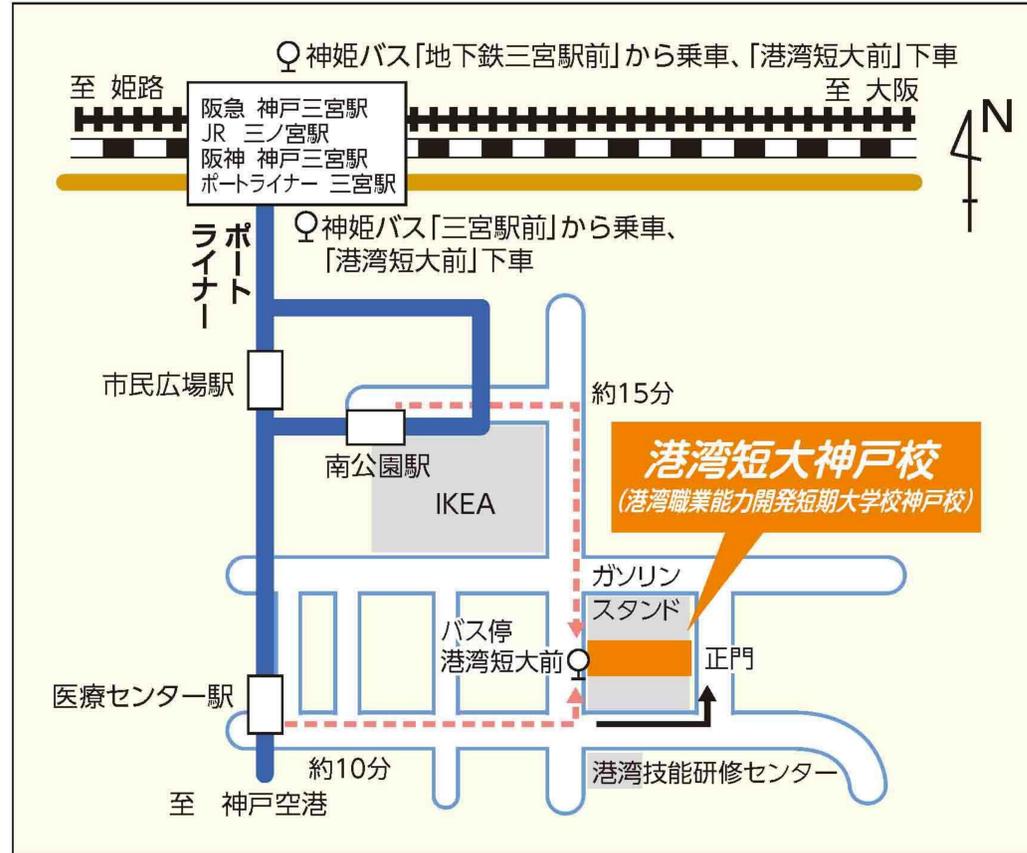
〒650-0045

兵庫県神戸市中央区港島 8-11-4

TEL : 078-303-7326 (学務課) FAX : 078-303-7335

メール : kobe-college03@jeed.go.jp

ホームページ : <https://www3.jeed.go.jp/hyogo/college/>



### ■公共交通機関でお越しの方

#### ○ポートライナー(神戸新交通)

- ・「神戸空港」駅行乗車、「医療センター」駅下車徒歩約10分
- ・「北埠頭」駅行乗車、「南公園」駅下車徒歩約15分

#### ○神姫バス

- ・「三宮駅前」…神戸阪急(旧そごう神戸店)の北側、(ポートアイランド方面のバス) Y 5 番乗り場から乗車、「MOL 行」または「KIO 行」～「港湾短大前」下車すぐ
- ・「地下鉄三宮駅前」…JR 三ノ宮駅中央口の北側、(神戸空港方面のバス) N 4 番乗り場から乗車、「港湾短大前」下車すぐ

注) バスをご利用する場合はご乗車前に「港湾短大前」バス停を停車するかどうかのご確認をしてください。

### ■お車でお越しの方

- ・地図黒色線に従って、次の曲がり角で左折する。
- ※約100m で当校正門となります(駐車場あり)

### C431コースの会場

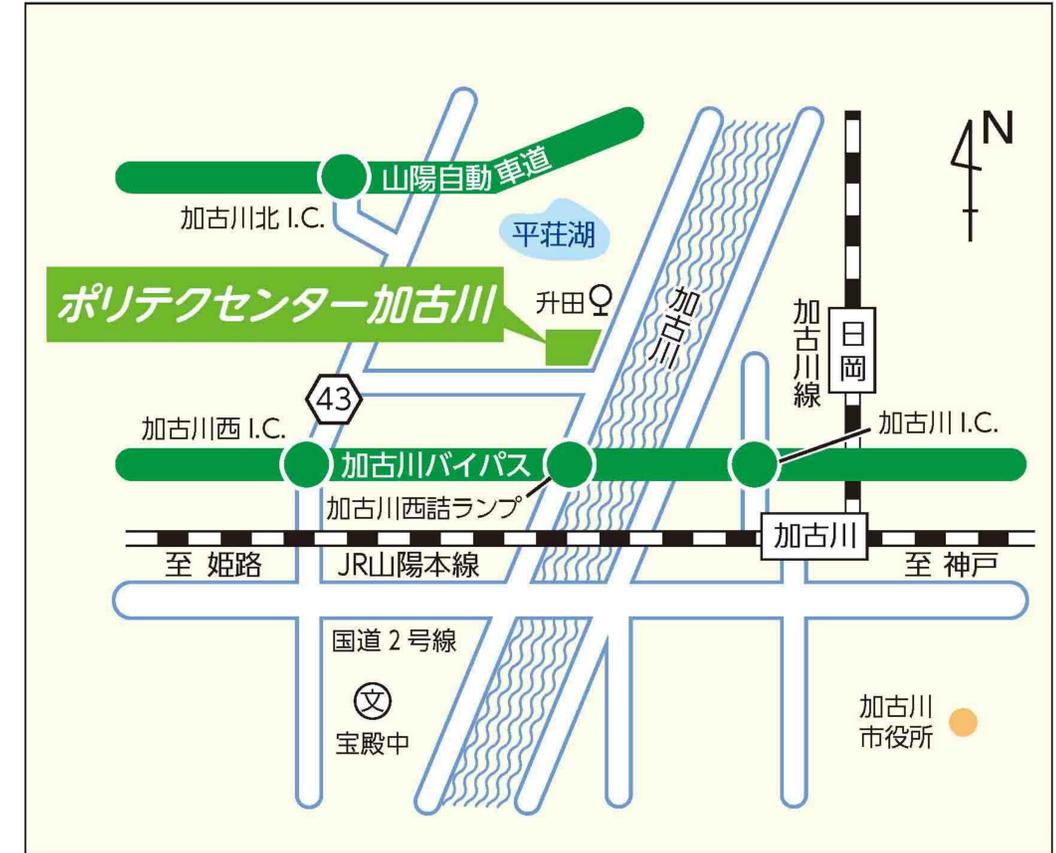
## ポリテクセンター加古川

(兵庫職業能力開発促進センター 加古川訓練センター)

〒675-0051

兵庫県加古川市東神吉町升田 1688-1

TEL : 079-434-2014 (セミナー担当)



### ■公共交通機関でお越しの方

- ・JR 加古川駅下車、神姫バス乗車口南5番乗り場へ。
- 南5番乗車「都台」行きのバスに乗車、約15分程度「升田」停留所で下車

### ■お車でお越しの方

- ・姫路方面からお越しの方  
加古川バイパス「加古川西ランプ」を下りて約10分
- ・神戸方面からお越しの方  
加古川バイパス「加古川西詰ランプ」を下りて約3分  
「加古川西ランプ」を下りて約10分

# コース一覧

分類	コース番号	コース名	頁	日数	実施時間	定員	受講料	4月	
生産管理・物流管理コース	C111	生産現場における現場改善技法	6	2日間	9:30～16:30	10名	9,000円		
	C121	在庫管理システムの管理精度維持と進め方	6	2日間	9:30～16:30	15名	8,000円		
	C131	ガントリークレーン技術と災害防止対策	7	2日間	9:30～16:30	10名	7,500円		
	C141	ロジスティクス・システムの設計と演習	7	2日間	9:30～16:30	15名	8,000円		
	C151	生産性向上を目指した生産管理手法	8	2日間	9:30～16:30	10名	9,000円		
	C161	国際コンテナ輸送の実務と効率化	8	2日間	9:30～16:30	10名	9,000円		
	C171	実践貿易実務	9	2日間	9:30～16:30	15名	5,000円		
	C172		9	2日間	9:30～16:30	15名	5,000円		
	<b>NEW</b> C181	物流 ABC (活動基準原価計算) による倉庫管理	9	2日間	9:30～16:30	15名	5,000円		
	<b>NEW</b> C211	港湾荷役技能者・技術者のための安全衛生	10	2日間	9:30～16:30	10名	7,000円		
電気電子・回路設計コース	C311	製造現場における LAN 活用技術 (サーバ編)	10	2日間	9:30～16:30	10名	7,000円		
	C312		10	2日間	9:30～16:30	10名	7,000円		
	C321	有接点シーケンス制御の実践技術	11	2日間	9:30～16:30	10名	13,000円		
機械設計・機械加工・機械保全コース	C411	生産現場の機械保全技術 (潤滑と機械要素)	11	2日間	9:30～16:30	10名	9,000円		
	<b>リニューアル</b> C421	治具設計の勘どころ	12	2日間	9:30～16:30	10名	9,500円		
	C431	NC 旋盤プログラミング技術	12	4日間	9:30～16:30	10名	17,000円		
	C441	精密測定技術 (長さ測定編)	13	2日間	9:30～16:30	10名	9,500円		
	<b>NEW</b> C451	実践機械製図 (スケッチ製図と寸法・公差の入れ方)	13	3日間	9:30～16:30	10名	10,000円		

実 施 日										
5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
								25(水), 26(木)		
						21(月), 22(火)				
			4(木), 5(金)							
					18(火), 19(水)					
								18(水), 19(木)		
									28(火)	1(水)
				29(木), 30(金)						
										14(火), 15(水)
								24(火), 25(水)		
										8(水), 9(木)
			3(木), 4(金)							
					5(水), 6(木)					
							14(水), 15(木)			
							27(火), 28(水)			
								12(水), 13(木)		
							23(火)~26(金)			
										14(火), 15(水)
	21(火)~23(木)									

※新型コロナウイルス感染症予防のため定員の変更が生じることがございますのでご了承ください。

## 生産管理・物流管理コース

コース番号	<b>生産現場における現場改善技法</b>
<b>C111</b>	
実施日	
2023/1/25, 26	

◆訓練の目標  
工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた生産現場に発生する問題点の分析や改善のための手法及び生産効率を向上させるため現場改善（作業改善）の技法を習得します。

◆訓練内容

1. コース概要
2. 生産現場の作業改善
3. 生産現場の環境改善
4. 生産現場の工程改善
5. 作業分析手法と改善効果測定
6. 実践的課題実習
7. まとめ



受講料：9,000円 定員：10  
持参品：筆記用具、関数電卓（四則電卓でも可）  
使用機器・使用ソフト：—

## 生産管理・物流管理コース

コース番号	<b>在庫管理システムの管理精度維持と進め方</b>
<b>C121</b>	
実施日	
2022/11/21, 22	

◆訓練の目標  
在庫管理の生産性の向上をめざして、最適化（改善）に向けた在庫管理システムの構築を通して、正しい在庫管理業務の意義と役割を認識し、在庫管理システムを機能させるために在庫管理精度を維持する方法や生産管理システムの計画情報との連動方法について習得します。

◆訓練内容

1. 企業における在庫政策  
・企業の業態に伴う在庫政策の違いほか
2. 在庫管理業務と管理システム  
・在庫管理の各業務と管理システム機能ほか
3. 在庫管理システム事例
4. 在庫管理システム運営手法（グループ学習）



受講料：8,000円 定員：15  
持参品：筆記用具、自社在庫管理事例または管理システム事例  
使用機器・使用ソフト：パソコン、表計算ソフト

## 生産管理・物流管理コース

コース番号	<b>ガントリークレーン技術と災害防止対策</b>
<b>C131</b>	
実施日	
2022/8/4, 5	

◆訓練の目標  
港湾荷役の現場力の強化及び安全衛生のノウハウの継承をめざし、ガントリークレーンシミュレータ操作を通して海上コンテナ荷役技術、問題解決や災害防止のための技術・技能を習得します。

◆訓練内容

1. ガントリークレーンの取扱い  
・構造・動作、取扱い方法ほか
2. ガントリークレーンの安全衛生  
・災害事例、災害防止対策の概要、災害防止対策の事例ほか
3. ガントリークレーン操作技術  
・準備操作、平時の荷役操作、悪天候での荷役操作、夜間・濃霧時の荷役操作、複合的な状況ほか、技能判定



受講料：7,500円 定員：10  
持参品：筆記用具  
使用機器・使用ソフト：ガントリークレーンシミュレータ

## 生産管理・物流管理コース

コース番号	<b>ロジスティクス・システムの設計と演習</b>
<b>C141</b>	
実施日	
2022/10/18, 19	

◆訓練の目標  
原価管理/在庫管理における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けたロジスティクス・システムに係るプロセスやコスト管理実習を通して、コスト・マネジメントの見地からロジスティクスを理解し、調達から生産、物流にいたるプロセスのロジスティクス・コストの最小化が実現できる手法を習得します。

◆訓練内容

1. ロジスティクス・システム  
・経営戦略、企業課題、ロジスティクスほか
2. ワークデザイン  
・リードタイム、在庫政策、ロジスティクス・コスト
3. ロジスティクス・プロセスの設計  
・業務フロー図、ものと情報の流れ図ほか
4. ロジスティクス・システムの設計と演習（グループ学習）



受講料：8,000円 定員：15  
持参品：筆記用具、自社業務フロー図  
使用機器・使用ソフト：パソコン、表計算ソフト

## 生産管理・物流管理コース

コース番号	生産性向上を目指した生産管理手法
C151	
実施日	
2023/1/18, 19	
<p>◆訓練の目標</p> <p>生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた生産現場管理上の課題演習を通して、生産計画、生産体制、安全管理などの生産管理手法を習得します。</p> <p>◆訓練内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コース概要</li> <li>2. 製造業における生産管理手法                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①生産管理の要点</li> <li>②各業務別管理の要点</li> <li>③生産管理の新しい手法と方向性</li> </ol> </li> <li>3. 生産管理手法による課題実習                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①現場における生産管理上の問題点洗い出し</li> <li>②生産ラインにおける改善計画の考察</li> <li>③発表・討議</li> </ol> </li> <li>4. まとめ</li> </ol>	
<p>受講料：9,000円 定員：10</p> <p>持参品：筆記用具、関数電卓（四則電卓でも可）、自社現場の生産管理上の課題を整理したもの（A4×1枚）</p> <p>使用機器・使用ソフト：—</p>	



## 生産管理・物流管理コース

コース番号	コース番号	実践貿易実務
C171	C172	
実施日	実施日	
2022/9/29, 30	2023/3/14, 15	
<p>◆訓練の目標</p> <p>海貨業や国際物流業、輸出入を行う製造業において、貿易業務に携わって年数の浅い方を対象に、海上輸送を主とした貿易の流れや貿易取引固有の業務について、基盤となる知識を習得します。</p> <p>◆訓練内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 貿易実務概要</li> <li>2. 売買契約と代金決済</li> <li>3. 貨物海上保険、貿易保険</li> <li>4. インコタームズ</li> <li>5. 貿易書類</li> <li>6. まとめ</li> </ol>		
<p>受講料：5,000円 定員：15</p> <p>持参品：筆記用具</p> <p>使用機器・使用ソフト：—</p>		



## 生産管理・物流管理コース

コース番号	国際コンテナ輸送の実務と効率化
C161	
実施日	
2023/2/28, 3/1	
<p>◆訓練の目標</p> <p>国際輸送の生産性の向上をめざして効率化・安全性向上に向けた海上コンテナの物流行程におけるトラブル対処演習を通して、国際ルールに沿った諸手続き及びコンテナ輸送を理解し、バンニングプランの立案・管理、貨物輸送のセキュリティなどの管理手法の技術・技能を習得します。</p> <p>◆訓練内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンテナリゼーションの概要                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテナの規格と種類ほか</li> </ul> </li> <li>2. 特殊貨物のコンテナ輸送                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険物のコンテナ輸送ほか</li> </ul> </li> <li>3. コンテナ輸送と国際的ルール                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際コンテナ輸送に係る国際条約ほか</li> </ul> </li> <li>4. コンテナ輸送と税関手続き                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際コンテナ輸送に係る国際通関条約ほか</li> </ul> </li> <li>5. コンテナの船積み                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・バンニング／デバンニングほか</li> </ul> </li> <li>6. コンテナのセキュリティ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・24時間ルールほか</li> </ul> </li> <li>7. まとめと質疑応答</li> </ol>	
<p>受講料：9,000円 定員：10</p> <p>持参品：筆記用具</p> <p>使用機器・使用ソフト：パソコン</p>	

## 生産管理・物流管理コース

コース番号	NEW 物流 ABC (活動基準原価計算) による倉庫管理
C181	
実施日	
2023/1/24, 25	
<p>◆訓練の目標</p> <p>原価管理／在庫管理の生産性の向上をめざして、物流作業の効率化、適正化、最適化（改善）に向けた物流 ABC による物流活動コストの把握及び無駄削減の理解を通して、物流データの分析手法及びコスト管理手法を習得します。</p> <p>◆訓練内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 物流 ABC 概要</li> <li>2. 物流 ABC の目的</li> <li>3. 物流 ABC の原理</li> <li>4. コスト管理</li> <li>5. 事例研究</li> <li>6. まとめ</li> </ol>	
<p>受講料：5,000円 定員：15</p> <p>持参品：筆記用具</p> <p>使用機器・使用ソフト：—</p>	

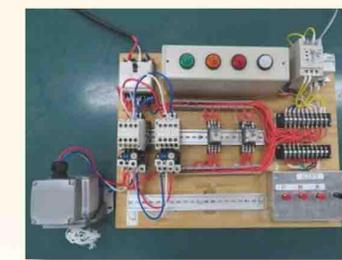


## 生産管理・物流管理コース

コース番号	 <b>NEW 港湾荷役技能者・技術者のための安全衛生</b>
C 2 1 1	
実施日	
2023/3/8, 9	
<b>◆訓練の目標</b> 港湾荷役における安全管理の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた作業特性やヒューマンエラーの発生のメカニズムを理解し、リスクアセスメント現場演習及び危険予知・体験実習を通して、エラー低減に必要な防止策を策定する能力を習得します。	
<b>◆訓練内容</b> 1. 労働安全衛生の意義 2. 労働安全衛生法と他の法律 3. 労働災害の発生状況 4. 港湾における労働災害事例から学ぶ 5. 危険体感 6. ヒューマンエラーを理解する 7. 労働災害要因分析（グループワーク） 8. リスクアセスメント（グループワーク）	
受講料：7,000 円 定員：10 持参品：筆記用具 使用機器・使用ソフト：— ※オーダーメイドコースセミナーにも対応しています。詳細は P.15 をご覧ください。	

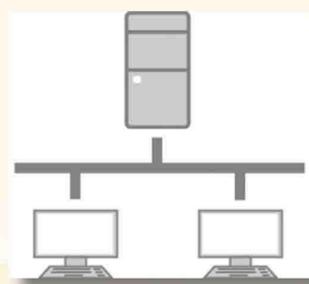
## 電気電子・回路設計コース

コース番号	<b>有接点シーケンス制御の実践技術</b>
C 3 2 1	
実施日	
2022/12/14, 15	
<b>◆訓練の目標</b> 有接点シーケンス制御の制御機器の種類と機能を理解し、電動機制御回路の配線作業を通して、制御盤組立の実務能力を習得します。	
<b>◆訓練内容</b> 1. シーケンス制御の概要 2. 制御機器の種類と機能（電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、その他制御機器） 3. 主回路と制御回路（回路図の読み方、機器の配置と接続方法） 4. 配線作業（自己保持回路、インターロック回路、限時運転回路、可逆運転回路）	
受講料：13,000 円 定員：10 持参品：筆記用具 使用機器・使用ソフト：配線用遮断器、電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、ランプ、電動機、テスタ、工具一式	



## 電気電子・回路設計コース

コース番号	コース番号	<b>製造現場における LAN 活用技術(サーバ編)</b>
C 3 1 1	C 3 1 2	
実施日	実施日	
2022/8/3, 4	2022/10/5, 6	
<b>◆訓練の目標</b> 製造業等の中小企業において LAN を活用し、作業の効率化・生産性の向上をめざして、LAN に関する知識と LAN 構築に関する技術を習得します。（対象者：パソコンの基本操作と基本知識を習得している方）		
<b>◆訓練内容</b> 1. ネットワーク概要 ・ネットワークの概要とプロトコル、ネットワークの種類と構成ほか 2. プロトコルの概要と設定 ・Ethernet プロトコル、TCP/IP プロトコルほか 3. ネットワーク機器の役割 ・ハブ、ルータ、スイッチ 4. サーバ OS の初期設定 5. LAN 構築実習 ・情報の一元管理、共有、転送		
受講料：7,000 円 定員：10 持参品：筆記用具 使用機器・使用ソフト：パソコン、VirtualBox、Windows Server		



## 機械設計・機械加工・機械保全コース

コース番号	<b>生産現場の機械保全技術（潤滑と機械要素）</b>
C 4 1 1	
実施日	
2022/9/27, 28	
<b>◆訓練の目標</b> 機械保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応、予防に向けた潤滑剤の性状と油空圧機器・機械要素の保全を通して、機械を構成する部品の損傷及びトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得します。	
<b>◆訓練内容</b> 1. 機械保全全般 2. 潤滑剤の種類 3. 潤滑剤の役割と性状 4. 潤滑剤の粘度と添加剤 5. 油圧作動油 6. 空気圧機器の潤滑 7. 軸受の潤滑 8. 歯車の潤滑 9. シール（密封装置）	
受講料：9,000 円 定員：10 持参品：筆記用具、作業服 使用機器・使用ソフト：—	



## 機械設計・機械加工・機械保全コース

コース番号	<div style="text-align: center;"> <span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px; color: white; font-weight: bold;">リニューアル</span> <span style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">治具設計の勘どころ</span> </div>
C 4 2 1	
実施日	
2022/10/12, 13	

◆訓練の目標  
生産性と品質向上に直結する、治工具の設計方法とその勘どころについて学びます。  
治工具による現場力の強化及び生産性と品質向上をめざして、ワークの位置決めとクランプについて、演習を通して習得します。

◆訓練内容

1. 治具の定義と目的
2. 治具の種類と具備する条件
3. ワークの位置決め
4. ワークの締め付け
5. 治具の設計演習



受講料：9,500 円 定員：10  
持参品：筆記用具、関数電卓（四則演算電卓でも構いません。）  
使用機器・使用ソフト：—

## 機械設計・機械加工・機械保全コース

コース番号	<div style="text-align: center;"> <span style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">精密測定技術（長さ測定編）</span> </div>
C 4 4 1	
実施日	
2023/3/14, 15	

◆訓練の目標  
加工部門、検査部門の仕事に従事する作業者が、精密測定の理論と測定器を正しく取り扱うための知識・技能を測定実習を通して習得します。

◆訓練内容

1. 測定の重要性
2. 長さ測定実習
3. 定期検査
4. まとめ



受講料：9,500 円 定員：10  
持参品：筆記用具  
使用機器・使用ソフト：ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ、定盤

## 機械設計・機械加工・機械保全コース

コース番号	<div style="text-align: center;"> <span style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">NC旋盤プログラミング技術</span> </div>
C 4 3 1	
実施日	
2022/8/23, 24, 25, 26	

◆訓練の目標  
NC機械加工の生産性の向上をめざし、課題作成を通して図面から工程設計、プログラミング、段取り作業、加工までの一連の流れを習得します。

◆訓練内容

1. 概要
2. 各種機能とプログラム作成方法
3. プログラミング課題実習
4. 加工作業
5. 検証と評価
6. まとめ

※ポリテクセンター加古川で実施します。  
お申し込みは港湾短大神戸校まで



受講料：17,000 円 定員：10  
持参品：筆記用具、作業服、安全靴  
使用機器・使用ソフト：NC旋盤、測定器、各種切削工具

## 機械設計・機械加工・機械保全コース

コース番号	<div style="text-align: center;"> <span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px; color: white; font-weight: bold;">NEW</span> <span style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">実践機械製図（スケッチ製図と寸法・公差の入れ方）</span> </div>
C 4 5 1	
実施日	
2022/6/21, 22, 23	

◆訓練の目標  
スケッチ製図を通して機械製図の本質を学びます。また部品図（加工図）の描き方、寸法の入れ方、新JISに対応した公差の入れ方等を習得します。

◆訓練内容

1. 機械製図法を学ぶ目的
2. 計画図と部品図の製図法
3. スケッチ製図実習
4. 加工法と寸法の入れ方
5. 機能と公差の入れ方
6. 総合実習

受講料：10,000 円 定員：10  
持参品：筆記用具  
使用機器・使用ソフト：—

## ご利用者の声

コース名	ご利用者の感想
実践貿易実務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆輸出入の物や書類の流れをよく理解することができました。(受講者様)</li> <li>◆日頃の業務で分からなかった所がほとんど解決できました。入社後受講した研修とかセミナーの中で一番有意義な研修でした。(受講者様)</li> <li>◆独学での知識で貿易実務を行っていましたが、研修を受講することで専門知識を更に得ることができ、今後のリスク回避等に役立てられます。(事業主様)</li> </ul>
ロジスティクス・システムの設計と演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆物流関係のプロジェクトに参加していますが、目をつけるべきところが不明確でしたが、今回のセミナーを受講することで問題点と課題を改めて見直すことが必要だと分かりました。(受講者様)</li> <li>◆モノと情報の流れ図で、しっかり整理したうえで改善の打ち手を考えていく手法はわかりやすく実践でも使えます。(企業の教育担当者様)</li> </ul>
製造現場における LAN 活用技術 (サーバ編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆IT 関連の知識 (ネットワーク) を体系的に学ぶことができ、今まで独学で調べた内容をしっかりと理解できました。(受講者様)</li> <li>◆社内研修の一環でセミナーを受講させておりましたが、従業員の知識習得や知識の均一化につながっています。(企業の教育担当者様)</li> </ul>
精密測定技術 (長さ測定編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆社内校正実施に向けて悩んでおりましたが、計測器の取扱いや校正の方法まで詳しく教えていただいて大変勉強になりました。今後、社内で校正を行う第一歩として学んだ技術を活用していきたいです。(受講者様)</li> </ul>
生産性向上を目指した生産管理手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆保全に関する知識や潤滑油などについて詳しく知ることができました。(受講者様)</li> <li>◆ある程度の知識は持っていたつもりでしたが、保全の深さが身にしみました。(受講者様)</li> <li>◆ほとんど知らない事ばかりでしたが、一歩技術、知識が身についたと感じました。(受講者様)</li> <li>◆生産管理のみならず関連業務をトータルで考えることができました。(受講者様)</li> </ul>
国際コンテナ輸送の実務と効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆具体的な港湾の話が分かりました。(受講者様)</li> <li>◆ヤード内の動きが良くわかりました。(受講者様)</li> <li>◆専門的な知識を横展開できるようになりました。(事業主様)</li> </ul>
NC 旋盤プログラミング技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆なんとなく使用していた機能等、論理的に理解できました。(受講者様)</li> <li>◆プログラムの内容で理解できてなかった部分が理解できました。(受講者様)</li> <li>◆技術の向上で品質の改善につながりました。(事業主様)</li> <li>◆プログラムの活用がスムーズになりました。(事業主様)</li> </ul>
生産現場の機械保全技術 (潤滑と機械要素)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆保全に関する知識や潤滑油などについて詳しく知ることができました。(受講者様)</li> <li>◆ある程度の知識は持っていたつもりですが、保全の深さが身にしみました。(受講者様)</li> <li>◆ほとんど知らない事ばかりでしたが、技術、知識が身についたと感じました。(受講者様)</li> <li>◆機械保全を学び、トラブルを未然に防ぐことができるようになりました。(事業主様)</li> </ul>

## オーダーメイドコースのご案内

～貴社のニーズに合わせた従業員の育成にご活用ください!!～

港湾短大神戸校では貴社のニーズ(内容・日程・時間・場所等)に合わせたオーダーメイドコースを実施しています。また、本冊子に掲載しているコースは原則オーダーメイドコースとして計画できます。(ただし、計画できないコースもございますので、予めご了承ください。)

### ■オーダーメイドコースのメリット

- ◎ご希望の日程をご相談の上、コースの設定ができます。
- ◎事業主・事業主団体の皆様のニーズに対応した、効果的な人材育成が可能となります。
- ◎講師、機器、研修会場等の心配が要りません。

### ■オーダーメイドコース計画のポイント

- ◎会場は原則当校となりますが、別会場での実施を希望される場合はご相談ください。
  - ◎定員は原則10名となりますが、10名未満の場合でも、**まずご相談ください。**
  - ◎1コースの訓練時間は12時間以上です。(実施日、時間帯等の調整は可能です。)
  - ◎受講料は、諸経費を含めてお一人様単位でご提示します。  
(受講料は、本冊子に掲載している料金を参考にしてください。なお、振込手数料は、別途ご負担ください。)
- ※内容・日程等により、実施できない場合もございますのでご了承ください。



### ■ご相談から実施までの流れ

- 1) お問い合わせいただければ、当校職員が貴社のニーズをお伺いしたうえで、オーダーメイドコースのカリキュラムを提案させていただきます。
- 2) 内容、実施日程、人数等が決まれば、経費(見積り)をご提案します。
- 3) お客様のご了解がいただければ、実施となります。

公開中の在職者訓練では  
日程が合わない

自社の実情や目的に合った  
研修を実施したい

自社では講師や機器・場所  
が不足している

**ご利用にあたり、お気軽にお問い合わせください。**

### ■オーダーメイドコースの例

分類	コース名	内容
教育・安全	港湾荷役技能者・技術者のための安全衛生	港湾荷役における安全管理の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた作業特性やヒューマンエラーの発生のメカニズムを理解し、リスクアセスメント現場演習及び危険予知・体験実習を通して、エラー低減に必要な防止策を策定する能力を習得します。

- ・上記以外に本冊子に掲載しているコースは原則オーダーメイドコースとして計画できます。(ただし、計画できないコースもございますので、予めご了承ください。)
- ・お一人様の受講料(税込)は、教材及び当校が定める諸経費を含めてご提示します。

### 受講者の声 (港湾荷役技能者・技術者のための安全衛生)

- ・今回習ったことを部下に伝達し展開したいです。
- ・これまで問題を解決してきましたが、新しく学んだ技能・技術で時間短縮できます。
- ・特定要因図やリスクアセスメントの手法を学ぶことができスキルアップになりました。
- ・特定要因図は知っていましたが、作成知識がありませんでしたので勉強になりました。
- ・知識を身につけることによって、行動が広がると思いました。
- ・過去に学んだ事はありますが、活かせていませんでした。今回、再認識し活用しようと思います。

## 施設・設備ご利用の貸出について

事業主や事業主団体の皆様が職業能力開発や人材育成を目的とした従業員教育や研修を実施される場合、教室などの施設及び実習場の設備・機器などが有料にてご利用いただけます。(当校が使用していない場合に、あらかじめ決められた教室や実習場等のみご利用いただけます。)

### ご利用いただける施設・設備

施設・設備名称	使用料(1時間あたり)			備 考
	7～9月	12～3月	それ以外の期間	
大教室	300円/1H	250円/1H	50円/1H	収容人員 60名(視聴覚機器有)
会議室	200円/1H	200円/1H	50円/1H	収容人員 24名
クレーン実習場	550円/1H	550円/1H	200円/1H	
天井クレーン	600円/1H			クラブローリー式 (運転室能力:定格荷重 5t、スパン 14m)
ホイールローダ	1,450円/1H			小松製、TCM製
視聴覚機器(OHP等)	50円/1H			
自動車等運転実習場	7,000円/1H			個人への貸出しは、行っておりません。

※料金は、2021年12月1日現在の金額です。使用料は変更になる場合もありますのでご了承ください。



大教室



クレーン実習場

### お申込み方法

- ご利用を希望される場合は、事前に予約状況等についてお電話にてご確認ください。
- 所定の様式(施設設備使用申請書)に必要事項をご記入の上、お申込みください。『施設設備使用申請書』は当校のホームページからダウンロードできます。(港湾短大神戸校 HP→事業主・企業の方へ→施設・設備等の貸出)
- お申込み後、内容等を確認の上、文書(「施設設備使用承諾通知書」、「請求書」等)をお送りします。使用料はご使用日の一週間前までに当校指定の銀行口座にお振込みください。

### ご利用時間

平日 9:00～20:00

土日祝日 8:00～20:00

(土日祝日のご利用には、警備員の配置が必要となるため別途料金が必要となります。)

### キャンセル

お申込みを取り消される場合は速やかにご連絡ください。(使用1週間前までのキャンセルについては返金いたします。それ以後のキャンセルについてはご返金は致しかねます。)

### その他

ご使用の際の準備・後片付け・清掃等は会場責任者の方が責任を持って行ってください。

状況によっては以後のご使用をお断りする場合がありますのでご注意ください。

なお、当校に起因するものを除き、使用中の事故、トラブルについては一切責任を負いませんのでご注意ください。

(使用上の注意については「施設設備使用承諾通知書」に記載してあります。)

※新型コロナウイルス感染症予防のため感染症予防対策(収容人数の縮小、換気、消毒等)のご協力をお願いすることがございますのでご了承ください。

## 生産性向上人材育成支援センターが 企業の人材育成をサポートします！

当機構では、全国の公共職業能力開発施設(ポリテクセンター・ポリテクカレッジ等)に「生産性向上人材育成支援センター」(生産性センター)を設置し、企業の人材育成に関する相談支援から、課題に合わせた人材育成プランの提案、職業訓練の実施まで、企業の人材育成を総合的にサポートしています。

従来から実施してきた在職者訓練(能力開発セミナー)や職業訓練指導員(テクノインストラクター)の派遣、施設設備等の貸出に加え、平成29年度から生産性向上支援訓練を実施、また、令和2年度からミドルシニアコースを新たなメニューとして追加しました。

## 生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識等を習得する職業訓練です。

生産性センターが、専門的知見を有する民間機関等に委託して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

### 生産性向上支援訓練のポイント

#### 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- 生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティングなど、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意(全125コース('21.10月現在))

#### 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！(※6人以上)

- 自社会議室を訓練会場とすることが可能(企業に講師を派遣します)
- 実施日時や訓練時間も調整可能(訓練時間は4～30時間で設定)
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています



#### 受講しやすい料金設定！

- 受講料は1人あたり2,200円～6,600円(税込)
- 条件を満たす場合は国の助成金(人材開発支援助成金)を利用可能

#### 主な訓練分野・コース

- 現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- コストの削減に取り組みたい。
- ITを活用して業務を効率化したい。

- 従業員の仕事の効率化を促進したい。
- リスクを低減させる方法を学びたい。
- 個人のノウハウを社内で見える化したい。

- 役割の変化への対応を学びたい。
- ベテラン従業員に指導の手法を学びたい。
- ベテラン従業員のOJTスキルを向上させたい。

- 顧客満足度の向上を図りたい。
- 消費者の動向を営業に活用したい。
- インターネットを活用して販売促進を図りたい。

#### 【生産・業務プロセスの改善】

- ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
- 生産現場の問題解決
- 品質管理基本/実践
- ITツールを活用した業務改善 など

#### 【組織マネジメント】

- 職場のリーダーに求められる統率力の向上
- 組織力強化のための管理
- 成果を上げる業務改善 など

#### 【生涯キャリア形成】⇒ミドルシニアコース

- 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- 効果的なOJTを実施するための指導法 など

#### 【売上げ増加】

- マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- インターネットマーケティングの活用
- 提案型営業手法/実践 など



# ミドルシニアコースのご案内

～70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育～

人手不足の深刻化や技術革新が進展する中、中小企業等が事業展開を図るためには、従業員を育成し、企業の労働生産性を高めていくことに加えて、70歳までの就業機会の確保に向けて企業を支えるミドルシニア世代の役割の変化へ対応できる能力や技能・ノウハウを継承する能力を育成することが重要です。

生産性センターでは、生産性向上支援訓練の新たなメニューとして、令和2年度から「ミドルシニアコース」を開始し、中高年齢層の従業員の“生涯キャリア形成”を支援しています。

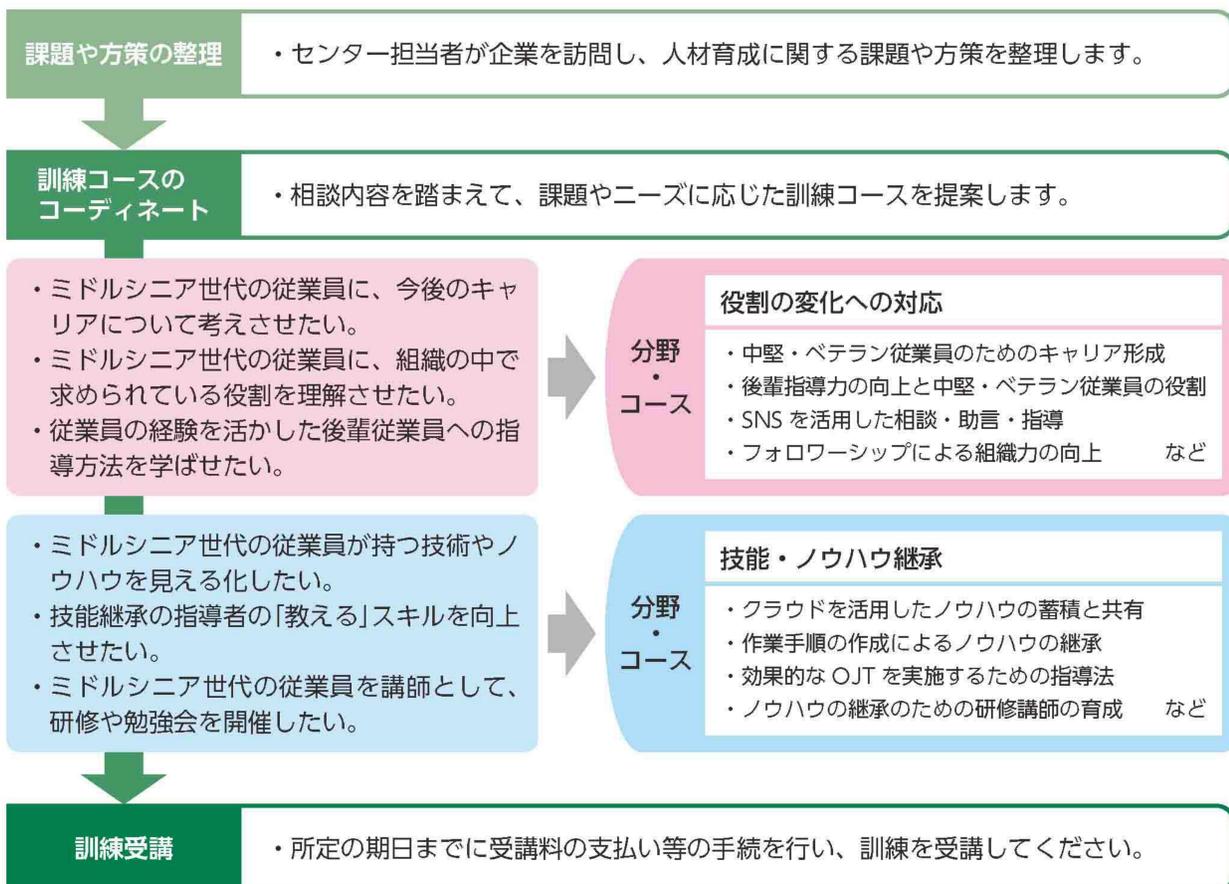
## ○コース概要

ミドルシニアコースでは、“従業員のモチベーションの維持”、“後輩への技能継承”など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムをご用意しています。

○受講対象者  
**45歳以上**  
の従業員の方



## ○訓練受講までの流れ



※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。  
※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

## 生産性向上支援訓練のお問い合わせは

ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課 まで  
TEL : 06-6431-8205 FAX : 06-6431-7285 E-mail : hyogo-seisan@jeed.go.jp



# 貿易の最前線である港湾・物流業界で活躍できる人材を育てます!

## 事業主推薦制度のご案内

事業主推薦制度は、事業主からご推薦いただいた従業員の方々を対象とした入校試験制度です。港湾短大神戸校の港湾流通科・港湾技術科では、将来、港湾・貿易・物流分野で活躍する方々に当校の高度な教育訓練をご受講していただき、生産性向上に取り組む企業の人材育成を応援します。

### 【企業の人材育成ニーズ】

- ☑ 高校を卒業した社員にじっくりと教育訓練を受けさせたい!
- ☑ 若手社員に基礎から学ばせ、技術力を高めさせたい!
- ☑ 将来、現場の責任者となるような人材を育てたい!

社員を港湾職業能力開発短期大学校神戸校(略称:港湾短大神戸校)へ

### 港湾流通科

**4月入校**

取得可能な資格や免許

- 貿易実務検定 ● 通関士
- STC Associate(安全保障輸出管理実務能力認定試験)初級
- ビジネス・キャリア検定/3級ロジスティクス・オペレーション
- ビジネス・キャリア検定/3級ロジスティクス管理
- Microsoft Office Specialist(Excel)
- フォークリフト運転技能講習※1 ● 玉掛け技能講習※2

### 港湾技術科

**4月入校**

取得可能な資格や免許

- フォークリフト運転技能講習※1 ● 玉掛け技能講習※2
- 移動式クレーン運転士免許
- クレーン・デリック運転士免許(クレーン限定)
- 大型特殊自動車運転免許
- 揚貨装置運転士免許

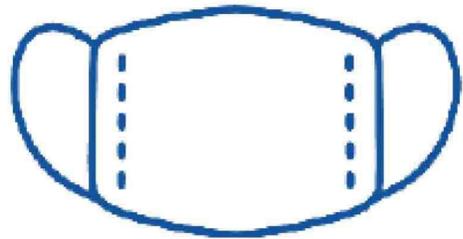
詳細は、港湾職業能力開発短期大学校神戸校(略称:港湾短大神戸校) 港湾短大 学務課 (078-303-7326) にお問い合わせください。



※1 兵労基安登録200号 ※2 兵労基安登録第201号

# 新型コロナウイルス感染症対策実施中

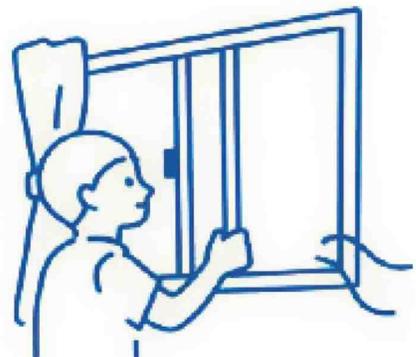
港湾短大神戸校では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の取り組みを行っています。



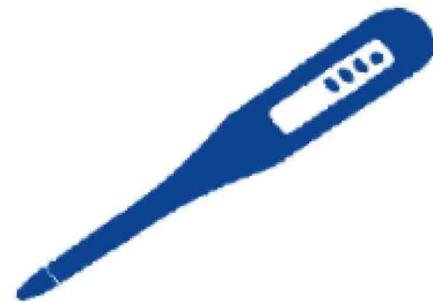
職員のマスク着用



アルコール除菌



定期的な換気



体調・体温チェック



密接にならない距離



うがい手洗いの励行

## 在職者訓練受講者変更・キャンセル届

港湾短大神戸校  
(港湾職業能力開発短期大学校神戸校)

あて

FAX 078-303-7335

年 月 日

- お申込ご担当者の連絡先をご記入ください。  
(個人でお申し込みの場合は日中ご連絡がとれる電話番号をご記入ください)

会社名		電話番号	
申込担当者 (部署名)	(氏名)	FAX番号	

- 該当する届け出のにチェックをして、必要事項をご記入ください。

下記のコースに申込みましたが、都合により下記のとおりキャンセルいたします。

コース番号	コース名	開始日	受講者氏名	受講料
		月 日		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 (振込日 月 日)
		月 日		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 (振込日 月 日)
		月 日		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 (振込日 月 日)

(注意) コース開始日の14日前(土日・祝日含む)を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。お電話でのご連絡後、必ずこの届をFAXで送付願います。

下記のとおり、受講者の変更をいたします。

コース番号	コース名	開始日	ふりがな	ふりがな	生年月日(西暦)
			受講者名(変更前)	受講者名(変更後)	
		月 日			
		月 日			
		月 日			

ご記入いただいた情報は在職者訓練の受講に関する事務処理(受講者変更・キャンセル)にご利用させていただきます。

お問い合わせ先 ▶ 港湾短大神戸校 (港湾職業能力開発短期大学校神戸校)  
 学務課 TEL 078-303-7326 FAX 078-303-7335  
 〒650-0045 神戸市中央区港島8-11-4

# 在職者訓練受講申込書

**港湾短大神戸校** あて  
(港湾職業能力開発短期大学校神戸校)

FAX 078-303-7335

在職者訓練について、下記のとおり申し込みます。

年 月 日

コース番号	コース名	コース開始日	フリガナ	生年月日 (西暦)	就業状況※1	備考
			受講者氏名			
記入例 C411	機械設計のための総合力学	●月●日	コウワン タロウ 港湾 太郎	19●●年 ●月●日	① 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	機械設計業務 8年
					1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
					1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
					1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
					1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
					1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

- ※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- 応募者が少ない場合はコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。
  - 受講料は、消費税込みです。なお、振込手数料は別途ご負担ください。
  - コース開始日14日前（土日祝日含む）を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。
  - 納入された受講料を他のコースへ振り替える（流用）ことはできません。
  - セミナーを実施するうえでの参考とさせていただきますため、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で備考欄にご記入下さい（例：切削加工作業に約5年間従事）。

受講区分(該当に☑印)	
<input type="checkbox"/> 会社	<input type="checkbox"/> 個人

● 「個人」でお申込みの方は、(2) 個人でお申込みの場合の欄に必ず記入をお願いします。

## (1) 会社からの指示による受講の場合

貴社名	所属団体名		
ご連絡先	下記ご住所に受講票・請求書等をお送りします。また受講にあたってのご連絡はご担当者様あてにいたしますので必ずご記入ください。		
	会社ご住所 〒 -	所属部署名	
	ご担当者名	TEL	FAX
企業情報 該当に☑印	業種 <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業 ( ) <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他 ( )	社員数 <input type="checkbox"/> 1～29人 <input type="checkbox"/> 30～99人 <input type="checkbox"/> 100～299人 <input type="checkbox"/> 300～499人 <input type="checkbox"/> 500～999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上	

● 会社の代表者の方（事業主、営業所長、工場長等）にアンケートへのご協力をお願いしております。

## (2) 個人でお申込みの場合（受講書類、請求書等は下記のご住所にお送りいたします）

ご連絡先	お名前	ご住所 〒 -		
	TEL	FAX	メール	

### 【個人情報の取扱いについて】

※独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。  
ご記入いただいた個人情報は在職者訓練の受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に利用させていただきます。

機 構 使用欄	処理D	処理E	返信	処理S
	/	/	/	/

※訓練内容あるいは安全面などがございましたらあらかじめご連絡ください。  
※受講可否につきましては、ご記入していただきました FAX 番号宛にご回答を送付いたします。